



# オリジナルユニフォーム事業 サービス案内

# 本資料の構成について

ONWARD グループについて	04
サービス紹介	06-09
選ばれる理由	
1. 総合アパレルメーカーであること	11
2. 社内一貫体制	12
3. 国内外のデザインソースを生かした提案力	13
4. ブランドコラボレーション提案	14
5. 品質管理体制	15
6. 社内外への発信	16
オンワードコーポレートデザインのサステナビリティ方針	18-27
会社概要	29-30
お問い合わせ先	31

ONWARD

ONWARD グループについて

## ONWARD グループについて

23 

BEIGE,

TOCCA

any SiS



J.PRESS

iCB

  
GOTAIRIKU  
SINCE 1992

JOSEPH

自由区



Feroux

UNF/LO

product  
organic

当社は、1927年に創業し、日本において既製服の製造・販売をいち早く手掛け、  
産業の基礎を築いたアパレルメーカーです。

高品質・高付加価値の衣料品を強みとして、国内外の衣料品市場で高い競争力を誇っています。

衣料品の企画・生産・販売まで一気通貫で手掛けるビジネスモデルをグループ内に有し、

紳士服、婦人服、子供服、ユニフォーム等のアパレル事業、

およびダンスウェア、ペットファッション、カタログギフト等の

ライフスタイル事業の領域において商品やサービスを展開しています。

ONWARD  
サービス紹介

# オンワードコーポレートデザインのオリジナルユニフォーム

## ファッション系・オフィスユニフォーム



## 工場内・建設・運送・インフラ作業服



## 外食・販売・接客業向けユニフォーム



# ファッション系 / オフィスユニフォーム

高いデザイン性とスタッフへの細やかな配慮を備えたファッション系・オフィスユニフォーム

## ファッション系ユニフォーム

<業種例>

化粧品 宝飾 ショールーム インフォメーション  
ラグジュアリーブランド



## オフィスユニフォーム

<業種例>

金融 JA 病院事務 小売店制服 旅行代理店



# 外食 / 販売 / 接客業向けユニフォーム

快適な業務をサポートし、顧客に好印象を与えるデザイン

## 外食・販売ユニフォーム

<業種例>

外食 食品販売 コンビニ



## 接客ユニフォーム

<業種例>

宅配 レンタカー ホテル アミューズメント  
空輸 運輸業界 清掃業



# 工場内 / 建設 / 運送 / インフラ作業服

安全・機能性・デザイン性を備えた工場内 / 建設 / 運送 / インフラ作業服

## 工場内作業服

<業種例>

製造業 電気 電機 電子部品 化学 医薬品



## 建設・運送・インフラ作業服

<業種例>

建設業（プラント） 陸運 海運 航空 電力  
石油 ガス 鉱業 警備 重工業



ONWARD

選ばれる理由

# 1. 総合アパレルであること

企画提案・モノづくりにおいて、  
ユニフォーム視点だけではない、総合アパレルとしてのアプローチが可能です。



TOCCA

any SiS

iCB

BEIGE,



JOSEPH



NAVE

UNF/LO

Feroux

## 2. 社内一貫体制

別注ユニフォームメーカーとして、  
営業・企画・デザイナー・パタンナー・生産・品質管理、  
全てのパートの専門家を有しているのがオンワードの強みです。

### 営業力



お客様の窓口となり、  
ユニフォームの顕在  
& 潜在ニーズを汲み  
取ります。また、  
納品後のアフター  
フォローも行う、  
お客様に寄り添う  
存在です。

### 企画力



社会課題対応、機能  
性や安全性の向上、  
コラボレーション  
企画など、目的に応  
じた課題解決型の  
ご提案を企画します。

### デザイン性



総合アパレルの  
オンワードならではの  
ノウハウを活かし、  
ハウスデザイナーは  
勿論のこと、アパレ  
ルデザイナー含め  
幅広いデザイン提案  
が可能です。

### パターン力



平面のデザインを  
3次元化する際に、  
パターン力で動き  
やすさやシルエット  
が大きく変わってき  
ます。  
オンワードは業界  
随一のパタンナー数  
を誇ります。

### 生産・品質管理



素材や製品に厳密な  
基準を設け、専門家  
によるテストをクリア  
したうえで生産しま  
す。  
生産時も必ず現地  
に赴き、QC基準を  
クリア出来ている  
かのチェックを行  
います。

### 3. 国内外のデザインソースを活かした提案力

— アパレルメーカーとしての豊富な知見 —

国内外のコレクション情報を取り入れ、  
ユニフォームの視点だけにとらわれない  
アプローチが可能

23 



iCB

BEIGE,

TOCCA

any SiS

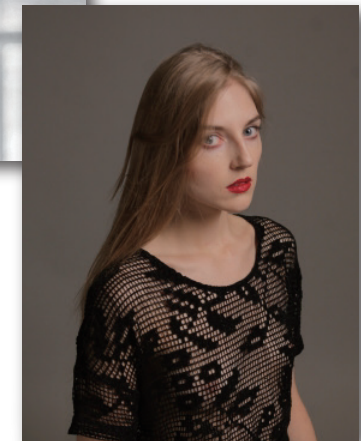


J.PRESS

JOSEPH

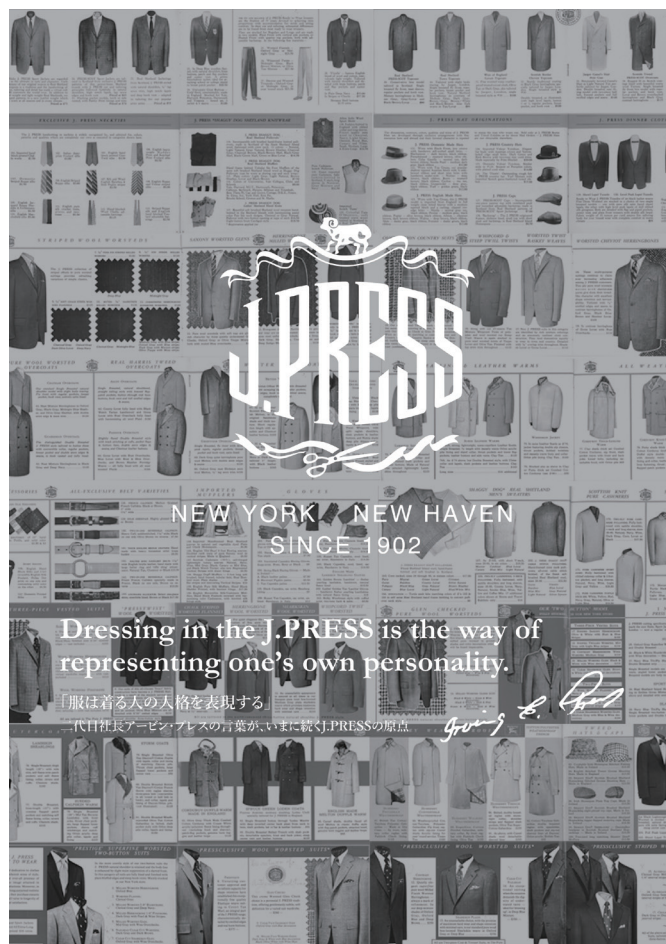
— 幅のあるデザイン・企画力 —

著名デザイナーと協業し、新しい発想を取り入れた  
ユニフォームのコンサル提案が可能



## 4. ブランドコラボレーション提案

国内外の著名ブランドとのコラボレーションが可能です



1902年、アメリカ東部のニューヘブレンにて創業したJ.PRESS。トラディショナルスタイルにおいて、たゆまぬ創造をつづけた旅は120周年を迎えました。「着る者の人格を表す服」J.PRESS創業一族のアービン・プレスが信条とした意思を継ぎ着用者の人格を守り、引き立てる服作りは、世界中で愛されています。



## 5. 品質管理体制

オンワードコーポレートデザインでは、品質管理の専門家である QMD が社内に常駐し、物性データの確認・検証や洗濯・着用試験を行っております。  
また、日本アパレルクオリティセンターとの連携により、アパレルに特化したノウハウを活かし、徹底した品質管理を行っています。

### データの確認・検証



製品の企画段階から素材の染色堅牢度・物理性能のチェックをします。

### 洗濯試験



製品を実着用にあつた環境で洗濯試験をし、品質をチェックします。

### 着用試験



着用デザイン・仕様・耐久性等問題ないかを実際に着用して検証します。

## 6. 社内外への発信をサポート

### 新ユニフォームの紹介動画の作製

各種アイテムを着用した紹介動画を作成、社内イントラ等で全社員の方が閲覧可能な環境を作る。

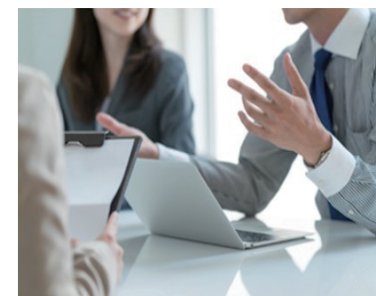


### ワークショップの開催

■ユニフォームの役割、理解を引き出す事を目的とした座学の実施

■グループワーク&ディスカッションの実施  
(ユニフォーム刷新を通じて「何を実現したいのか」をクリアにする)

■ビジュアルアイデンティティ (VI) の明確化  
(コーポレートブランドの価値やコンセプトを可視化する)



### 新ユニフォーム統一プロジェクトの密着取材

コンセプトの策定、デザイン起案、サンプルの作成などの各シーンに分けてインタビューを交えて動画撮影。全社員に向けて共有を行う。



### 業界紙、繊維紙への掲載

業界独自の媒体からの発信により、豊富な情報を掲載





ONWARD

**オンワードコーポレートデザインの  
サステナビリティ方針**

# サステナビリティ方針

一人ひとりの「はたらく、まなぶ、つかう」をエシカルに

オンワードコーポレートデザインでは、サステナビリティ方針に則り  
18個のマテリアリティを定め、KPIの達成に向けた活動を推進してまいります。



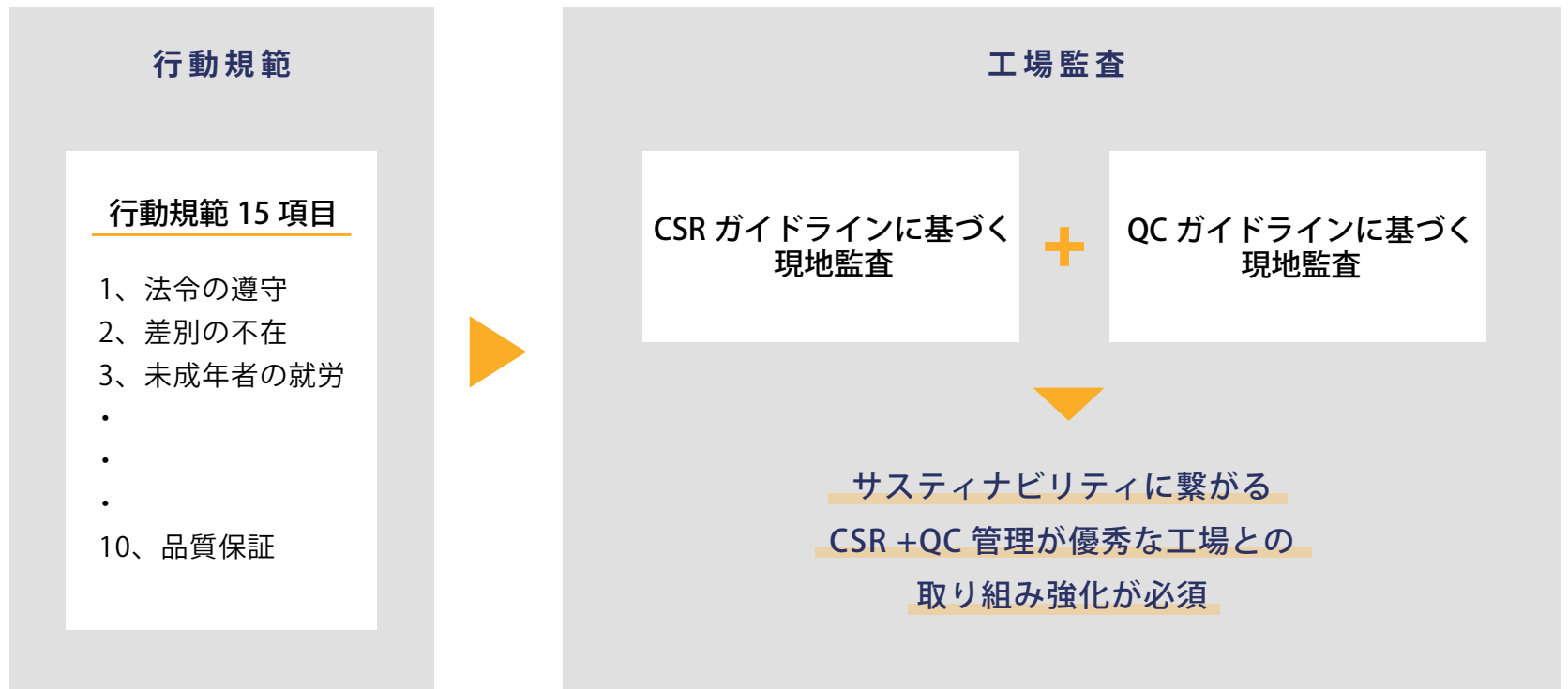
# マテリアリティ (抜粋)

重要課題	課題に取り組む事業・領域	貢献するSDGs
無駄のない受注生産・計画生産による資源の有効利用と廃棄削減	ユニフォーム	 
サステナブル素材の使用促進	ユニフォーム	   
梱包形態における環境負荷低減	ユニフォーム / セールスプロモーション	   
あらゆる着用者の豊かで働きがいのある労働と、企業・法人文化醸成の寄与	ユニフォーム	  
あらゆる着用者の安全で安心、衛生的で快適な労働環境の促進	ユニフォーム	  
女性や妊産婦の健康的で快適な労働環境の促進	ユニフォーム	 
環境・社会に配慮したサプライチェーン	ユニフォーム / セールスプロモーション	         

人権や環境に配慮したモノづくりのために

## オンワード認定工場制度

オンワードは、オンワードは、多くの人が労働に従事している縫製工場において、強制労働、児童労働、差別の撤廃、結社の自由・団体交渉権、そして環境配慮が実行されているかを国際基準に準じて監査するスキームを有しております。



# 海洋漂着由来のユニフォーム

UpDRIFT®（海洋漂着ゴミ由来のアップサイクル繊維）提案  
 従業員の方にもクリーン活動に参加していただきマイクロプラスチック問題の自分ごと化推進！！



in partnership with JEPLAN

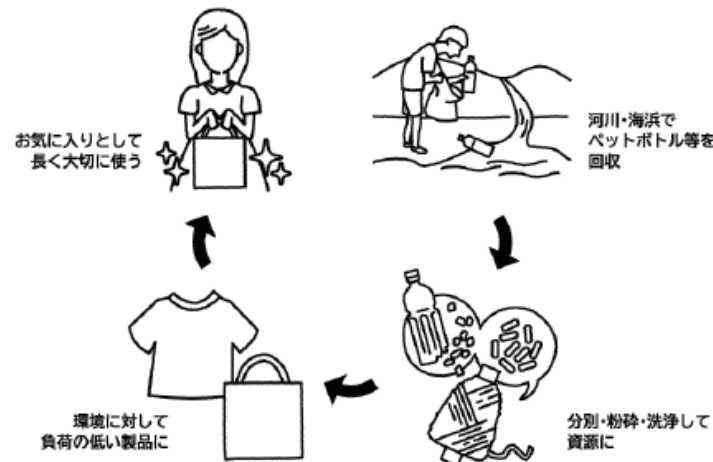


## UpDRIFT® について

ライフスタイル提案商社の豊島株式会社が展開する、海岸等で回収したペットボトル等を繊維の原料として資源化し、環境負荷の低い新しい製品として蘇らせるプロジェクトです。

原料となるペットボトルは、地域活動団体や地方自治体、企業等と連携して行うクリーンアップ活動「Green and Blue Challenge®(グリーンアンドブルーチャレンジ)」を通して回収し、分別や洗浄を行ってから資源化・製品化しています。

### クリーン活動でリサイクル循環



# 環境配慮素材のご提案

石油由来の原料から再生 PET、BIOPET(植物由来)への置き換えを提案致します。

## 再生 PET 素材

**ECOPEP**  
Quality from Waste

「いらぬもの」が  
「なくてはならないもの」に  
生まれ変わる。

1本の繊維に、地球環境への想いをこめて。

私たちは「美しい環境と豊かな未来に貢献する」という企業理念のもと、廃棄物を資源として循環させる研究を重ねてきました。そして1995年に誕生したのが、使用済みのペットボトルや衣料品、繊維くずをリサイクルしたポリエステル繊維・製品のブランド、ECOPEP®。誕生から時を経て今、暮らしの中のあるゆるシーンで活用され、進化し続けています。

リサイクル原料使用によるCO<sub>2</sub>排出削減効果で、環境負荷の低減に貢献しています。

マテリアルリサイクルポリエステル系CO<sub>2</sub>排出量削減効果例

原料	削減率
石油由来原料	0%
マテリアルリサイクル	約50%削減
石油由来原料	0%
マテリアルリサイクル	約60%削減

ECOPEP®ブランドサイト  
<https://ecopetinfo/>

## BIOPET (植物由来) 素材

**PLANTPET**<sup>®</sup>

「PLANTPET<sup>®</sup>」は植物由来原料から作られる成分で、PET樹脂の構成成分の一部を置き換えた環境配慮型のポリエステルです。植物由来とする事で化石資源の消費を抑える事が可能です。

植物由来原料

生地・製品

- PET樹脂の構成成分の約30%が植物由来です。
- 物性・品質は石油由来のPETと全<sup>く</sup>同等です。

廃糖蜜など再生資源  
グルコース=C<sub>6</sub>H<sub>12</sub>O<sub>6</sub>

植物由来EG  
エチレングリコール=C<sub>2</sub>H<sub>4</sub>O<sub>2</sub>

ポリエステル製造  
ポリエチレンテレフタレート  
(C<sub>10</sub>H<sub>8</sub>O<sub>4</sub>n)

帝人フロンティア株式会社

# ケミカルリサイクル

ユニフォーム（廃プラ）が貴重な資源（プラスチック原料）に生まれ変わります。

製造・排出責任者

製造メーカー



使わなくなった  
ユニフォームの回収

収集・運搬



破碎



保管

ケミカルリサイクル

資源として再利用



ケミカル再生処理

リサイクル品を  
製鉄所の  
コークス炉で  
高温乾留。  
100% 資源の  
再利用が可能です。



製造した  
プラスチックを  
3mmの円柱状に  
カットし、  
製品にします。

## 廃プラを資源に



雑貨販売



容器・包装

分別回収

再生

雑貨生産業者

容器包装等  
製造業者

# オンワードグリーンキャンペーンの活用

全国のオンワードのショップで、お客様のご愛用後の衣類を回収し、リサイクルする取り組み。一部はリサイクル毛布に生まれ変わり、日本赤十字社を通じて様々な国に寄贈。

## 回収後の衣料 Recycle



リユースができない衣料品は、RPF（固形燃料）に再生して、大手製紙工場の代替エネルギーとしての活用や、繊維製品の原料となるリサイクル糸を作り、その糸を使用して毛布や軍手を生産し、世界の被災地や開発途上国への支援などに活用します。



## リサイクル毛布寄贈活動





2011年から、日本赤十字社の協力のもと、世界の被災地や復興中の地域、途上国への支援のために毛布と軍手を寄贈しています。また、軍手は日本国内の森林保全活動に携わる方などへ寄贈するほか、啓蒙活動の一環として、様々な場面で配布・活用しています。



寄贈国数 **10** か国  
 寄贈回数 **12** 回  
 寄贈枚数 **37,500** 枚

**着用済みのオンワード製の  
ユニフォームでも上記対応が可能です。**

# オンワードコーポレートデザイン RSL (規制物質リスト) についての取り組み

団体名	本部	発足社 (発足年)	概要	加盟社数	制限対象物質数
bluesign 	スイス	SGS (測定・認証機関) (2000)	テキスタイル生産に関わる サプライチェーン全体で、環境、労働者、 消費者の <b>安全性向上を目指す</b> 国際的環境 認証機関	562	900
ZDHC 	オランダ	欧米アパレルブランド複数社 (2011)	2020年までに、加盟企業の繊維製品・ 革製品・靴製品製造時に <b>使用される有害 物質を制限する</b> 財団	68	200
OEKOTEX 	スイス	スイス、ドイツ、オーストリアの 検査機関 (1992)	繊維製品に含まれる可能性のある <b>有害 物質の排除</b> を目指し、継続的な判断と評価 をすべく、消費者や環境に配慮した製品 及び社会的責任を全うした <b>生産施設を認証</b> するシステムを構築	18 (認証機関)	300
GOTS 	ドイツ	IVN (ドイツ)、Soil Association (イギリス)、OTA (アメリカ)、 JOCA (日本) がメンバーとなり IWG (国際作業部会) が組織 (2005)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■原料の収穫から環境に優しく社会的に 責任のある製造を経て、消費者に信頼 できる保証を与える</li> <li>■ラベリングに到るまで、「<b>繊維製品が 正しくオーガニックである</b>」という状況 を確保する</li> <li>■世界的なルールを定めるために開発 されたオーガニック・テキスタイルの 世界基準</li> </ul>	3,085	(カウント 情報なし)

# オンワードコーポレートデザイン RSL (規制物質リスト) についての取り組み

ユニフォーム業界初のグローバル対応の有害物質リストを作成し、各サプライヤーと不使用宣言書を締結します。

オンワードコーポレートデザインは世界最高水準の安全レベルをもって素材や製品に有害な化学物質が含まれていないことを証明する【エコテックススタンダード 100】に基づき対応します。

○：全面的に規制    △：部分的に規制

【国別 有害物質規制比較 概要】

国	日本	中国	台湾	韓国	欧州	米国	エコテックス®
試験項目	主な規制 有害物質を含有する 家庭用品の規制に 関する法律	GB18401 GB31701	CNS15290	KC マーク	REACH	CPSIA	エコテックス® スタンダード 100
ホルムアルデヒド	○	○	○	○	○		○
特定芳香族アミン	○	○	○	○	○		○
pH (水素イオン指数)		○		○			○
重金属 (溶出)				△	○		○
重金属 (含有)		○	○	△	△	○	○
残留農薬	△				△		○
フェノール類					△		○
フタレート (可塑剤)		○		○	○	○	○
有機スズ化合物	△		△	△	△		○
アレルギー誘発性染料				○			○
塩素化ベンゼン・トルエン					△		○
その他 主な規制物質例	抗菌剤 難燃剤	染色 堅牢度	残留界面 活性剤	難燃剤 DMF	複数項目	各企業基準	複数項目

# オンワードコーポレートデザイン RSL (規制物質リスト) についての取り組み

素材や加工における有害物質の不使用徹底を実現するために、規制物質リストを作成しました。



【規制物質におけるリスク確認表】

	天然繊維	合成繊維	混紡繊維 (天然 + 合成)	人工皮革	天然皮革	天然素材	金属	フェザー ダウン	ポリマー 樹脂	プリント (コーティング、 ラミネート)	接着剤	備考
pH (水素イオン指数)	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
ホルムアルデヒド	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
溶出重金属	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
含有重金属	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
残留農薬	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
塩素化フェノール	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
フタレート (フタル酸エステル)	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
有機スズ化合物	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
特定芳香族アミン	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	特に着色がある場合
アレルギー誘発性染料	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
ジメチルフマレート	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
キノリン	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
塩素化ベンゼン・塩素化トルエン	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
多環芳香族炭化水素	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
難燃性物質	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	使用が疑われる場合
残留有機溶剤	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
残留界面活性剤	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
フッ素化合物	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	使用が疑われる場合
紫外線安定剤	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
塩素化パラフィン	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
ニトロソアミン	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
塩素系溶剤	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
other VOC	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	

— ONWARD —  
会社概要

# オンワードホールディングス

商号	株式会社オンワードホールディングス
本社	〒103-8239 東京都中央区日本橋3丁目10番5号 オンワードパークビルディング
設立年月日	1947年（昭和22年）9月4日
代表者	代表取締役社長 保元 道宣
事業内容	純粋持株会社としての、アパレル、 サービス、リゾート関連 事業を営む傘下関係会社の経営管理 およびそれに附帯する業務
資本金	300億79百万円（2025年2月期）
売上高	<連結>2,083億93百万円（2025年2月期）
従業員数	<連結>6,253名（2025年2月期）



# オンワードコーポレートデザイン

商号	株式会社オンワードコーポレートデザイン
本社	〒102-8115 東京都千代田区飯田橋 2 丁目 10 番 10 号
設立年月日	1962 年（昭和 37 年）4 月 23 日
株主	株式会社オンワードホールディングス 100%
代表者	代表取締役社長 村上 哲
事業内容	1. ユニフォーム、セールスプロモーショングッズ等の企画・生産・販売 2. ブランディング業務、コンサルティング、広告の企画制作 3. 土木・建築工事の請負施工、店舗事務所のデザイン・空間利用および ディスプレイデザインに関するコンサルティング業務の受託
資本金	410 百万円

# お問い合わせ先



## ワークスタイルグループ ユニフォームプロデュース Div.

〒102-8115

東京都千代田区飯田橋二丁目 10-10

TEL：03-5226-1341

お問い合わせ：sales-uniform@biz.onward.co.jp